

国際交流・協力体験

2 units (required selection (B)) 2nd-year(1st semester)

Kazuhiko Aiba · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 国際交流, 国際協力をめぐる意義や問題を座学と現場体験を通して学び, 自らも関わる意欲を醸成する.

Outline) 授業では国際交流・国際協力を現場で実践している専門家から具体的な話を聞ききつ, ワークショップや討論も通して基本的な知識を習得する. また学外で実際に自ら国際交流, 国際協力の活動に直接関わってみて, 体験学習を行う.

Keyword) 国際, 交流, 協力, 実践

Notice) 初回の授業のみ, 日時, 教室が変更になるので, 学務係の掲示を確認すること.

Goal) 1. 国際交流, 国際協力について基本的な知識を得る. 2. 社会性をつける. 3. 積極的な行動力をつける. 4. コミュニケーション力をつける. 5. プレゼンテーション力・発信力をつける.

Schedule)

1. イントロダクション・基礎講座
2. 徳島における国際交流
3. 世界の貧困をめぐる実際と支援(アフリカ)
4. 世界の貧困をめぐる実際と支援(アジア)
5. 世界の貧困をめぐる実際と支援(中国)
6. 世界の紛争をめぐる実際と支援(アフガニスタン)
7. 世界の紛争をめぐる実際と支援(カンボジア)
8. 世界の紛争をめぐる実際と支援(難民)
9. 国際連合による支援と課題
10. 民間企業による支援と課題
11. 国際協力機構(JICA)による支援と課題
12. ワークショップ・討論 その1
13. ワークショップ・討論 その2
14. ワークショップ・討論 その3
15. 体験報告会
16. 総括と補足

Evaluation Criteria) 期末レポート(50%)と平常点(50%), 平常点の要素は授業の出席と, ワークショップ・討論での取り組み方, 体験報告のプレゼンテーション.

Re-evaluation) なし

Textbook) なし

Reference) 授業中, 適宜配布する.

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218611>

Contact)

⇒ Aiba (+81-88-656-7186, aibak@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 木曜日13:30~14:30, 金曜日14:30~16:00. この時間以外でも研究室に在室の際はいつでも可.)

Note) 少人数形式の授業であるため, 受講者の上限がおおよそ30人となる. 超過する場合は成績などで選抜することがある.